

市之倉森づくり部会による国土交通大臣表彰『手づくり郷土賞』受賞報告式が開催されました！



市之倉森づくり部会は、多治見砂防国道事務所が行う土岐川流域グリーンベルト事業と連携し、樹林整備などを多治見市および地域住民と協働してきました。この活動内容が評価され、国土交通大臣表彰『手づくり郷土賞』に選出されました。今回は、市之倉森づくり部会の皆さんが活動の拠点としている多治見市 市之倉区において、受賞報告式が開催されました。



- 日時:
2月19日(日)午前10時30分から午前11時30分
- 場所:
多治見市 市之倉公民館 1F大ホール
- 次第:
1.開式
2.主催者挨拶 加藤高久 市之倉森づくり部会 会長
3.来賓挨拶 井奈波市之倉区長 他
4.祝電披露
5.受賞報告 加藤高久 市之倉森づくり部会 会長 他
6.閉式

かつてのはげ山から砂防治山事業によって森が回復しました。しかし、良好な環境を保つために手入れ(樹林整備)が必要です。



加藤会長 主催者挨拶



井奈波 市之倉区長



加藤会長による受賞報告と発表プレゼン



最後は集合写真を撮影しました



村瀬 多治見市建設部長



加藤 多治見砂防国道事務所長

市之倉森づくり部会は長年にわたって活動を継続してこられました。樹林を良好に保つグリーンベルト事業が土砂災害防止にも効果を発揮するのも長期間の樹林整備があつてこそです。多治見砂防国道事務所では、今後も、多治見市や市之倉森づくり部会といった関係機関と連携しながら、土岐川グリーンベルト整備事業をさらに推進します。